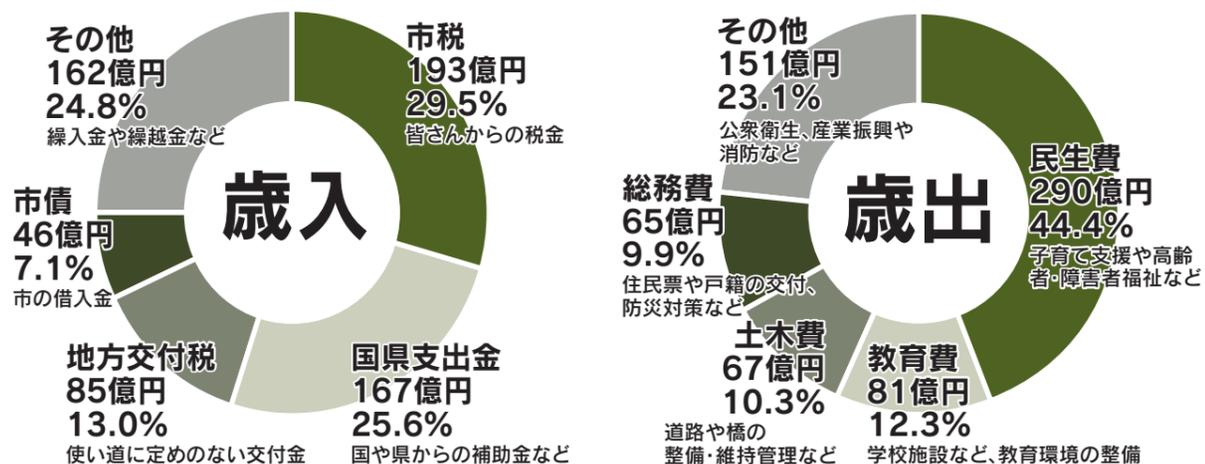


特集 令和7年度 まちづくりの方針と予算

一般会計 当初予算額 653億9,413万円

一般会計予算額の内訳



歳入の根幹である市税のほか、国県支出金などを最大限活用するとともに、必要な費用については市債を発行するなど、財源の確保に努めています。

歳出は市民1人当たりで計算すると、約46.5万円が使われます。子育て支援や高齢者・障害者福祉などのための民生費が全体の4割以上を占めています。  
※令和7年3月1日現在の人口140,569人で計算

深谷市の総予算

区分	令和7年度	令和6年度	前年度比
一般会計	653.9億円	576.0億円	13.5%
特別会計			
国民健康保険特別会計	148.3億円	150.9億円	▲1.7%
後期高齢者医療特別会計	40.2億円	38.9億円	3.3%
国済寺土地区画整理事業特別会計	11.4億円	5.8億円	95.1%
企業会計			
水道事業会計	54.4億円	47.5億円	14.4%
下水道事業会計	74.6億円	68.7億円	8.6%
総計	982.9億円	887.9億円	10.7%

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計などが一致しない場合があります

一般会計は、市の基本的な経費を扱う会計です。  
一般会計以外には、特別な目的のために使う「特別会計」、水道事業など特定の事業を管理する「企業会計」があります。

予算のことをもっと詳しく知りたいかたはこちらをご覧ください。

一般会計・特別会計

企業会計(水道事業)

企業会計(下水道事業)

令和7年度まちづくりの方針と予算

今年度は、第2次深谷市総合計画後期基本計画の実現に向け、各施策を着実に推進し、確かな成果に結びつけるための予算を編成しました。  
問財政課 (☎574-6632)

予算編成の3つの視点

**安全・安心**  
なまちづくり

主な事業

防犯のまちづくり支援事業  
防犯対策に有効な設備を購入・設置したかたに対し、かかった費用の2分の1を地域通貨ネギーで補助(上限1万円)。

**子育て**  
に重点をおいたまちづくり

主な事業

幼稚園・こども館複合施設建設事業  
大型遊具などを設置することも館と、充実した幼児教育を提供する幼稚園を複合した、教育・子育てを支える魅力ある拠点を創出。

**将来**  
を見据えた投資

主な事業

原郷上野台線整備事業  
JR高崎線との交差部のアンダーパス整備を進め、深谷の南北交通の円滑化を図る。

令和7年度施政方針より抜粋  
時代の転換期を経て  
新たなスタートを  
深谷市長 小島進

昨年、ついに栄一翁が描かれた新1万円札が発行され、市民の皆様と喜びを分かち合うことができました。感謝の念に堪えません。しかし、新1万円札発行はゴールではありません。この盛り上がりを一過性のものにならないよう、栄一翁の勢いを市の魅力としてさらに発信し、市政発展につなげるよう決意を新たにいたしました。

私は市長就任以来『深谷をもっと好きになってほしい、元気なまちにしたい』との思いを持ち続け、全力を尽くしてまいりました。今後も、初心を忘れず、『元気と笑顔の生産地 深谷』の実現に向け、尽力してまいります。

近年の自然災害や犯罪の多発、少子高齢化や人口減少など、今後も先行き不透明な社会情勢が続く中でも、未来に向けて持続可能な行財政運営が求められております。

こうした状況に的確に対応するため、令和7年度は、『安全・安心なまちづくり』『子育てに重点をおいたまちづくり』『将来を見据えた投資』の3つの視点をもって、全力で市政にあたる所存であります。

栄一翁は、「目的には、理想が伴わねばならない。その理想を実現するのが人の務めである」という言葉を残しております。これは、目的のだけでなく、目的を達成した先に、向かふべき夢や理想を持つことが重要であるという意味と捉えております。

私は、この栄一翁の志を受け継ぎ、引き続き市民の皆様と共に『誰一人取り残さないみんながうれしい 深谷』という理想を実現すべく、全力を傾注する所存であります。

住宅等防犯対策補助金

必要経費  
**600万円**

日中などに65歳以上の高齢者のみとなる世帯を対象に、防犯対策設備の購入・設置に対し、かかった費用の2分の1を地域通貨ネギーで補助(上限1万ネギ)します。

自治振興課  
(☎574-8597)



深谷グリーンパークPPP/PFI等  
アドバイザー業務委託

必要経費  
**2,750万円**

民間活力を導入した深谷グリーンパークの再整備の検討を進めます。

再整備を通じて、深谷グリーンパークのさらなる魅力向上に努めます。

農業振興課  
(☎577-3298)



旧煉瓦製造施設ホフマン輪窯6号窯  
管理活用棟建設等工事

必要経費  
**3億1,262万5千円**

ホフマン輪窯の本格的な活用に向けて、管理活用棟を設置し、輪窯を紹介する映像を放映するシアターやガイダンス機能を持たせるとともに、厨房を設け、窯内で飲食ができるように整備します。

文化振興課  
(☎577-4501)



オンライン医療相談サービスの提供

必要経費  
**748万円**

0~18歳の子どもがいる世帯を対象に、こどもの体調不良時など、小児科医へ24時間無料で健康や医療に関する相談ができる、オンライン医療相談サービスの提供を開始します。

保健センター  
(☎575-1101)



幼稚園・こども館複合施設  
建設事業

必要経費  
**23億908万8千円**

現在建設中の幼稚園・こども館複合施設は、令和8年4月にオープン予定で、こどもの遊びと学びの場を提供し、教育・子育てを支える魅力ある拠点を創出します。

こども青少年課 (☎574-6646)  
教育施設課 (☎573-9280)



令和7年度  
実施予定

主な事業

誰一人取り残さない  
みんながうれしいふかや

生成AIを業務に活用

必要経費  
**316万8千円**

生成AIを、議事録の要約などの業務に活用する取り組みを進めます。また、市民サービス業務にも試験的に導入し、さらなる業務効率化や行政サービスの向上を進めます。

ICT推進室  
(☎574-8563)

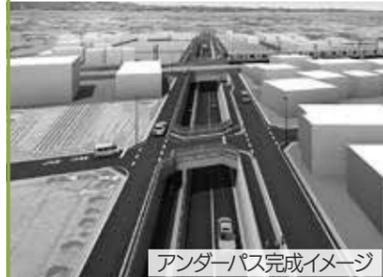


原郷上野台線整備事業

必要経費  
**14億1,600万円**

令和7年度は、JR高崎線との交差部のアンダーパス整備のうち、アプローチ部工事を実施します。令和9年度上期の開通に向け、整備を進めます。

道路河川課  
(☎574-6652)



防災士の育成・活用を推進

必要経費  
**204万1千円**

防災士養成研修講座や資格取得試験を実施し、防災士の資格取得者の増加を図ります。また、資格取得者に、フォローアップ研修を行い、地域の防災リーダーとして活躍できる人材を育成します。

総務防災課  
(☎574-6635)



新紙幣発行1周年記念事業

必要経費  
**573万6千円**

渋沢栄一翁が肖像の新紙幣発行1周年を記念して、紙幣ゆかりの関連団体との連携の強化を図る『お札サミット』や、市民の皆さんと1周年をお祝いする『ピアフェス』などを開催します。

渋沢栄一政策推進課  
(☎577-5061)



全公立小・中学校体育館に  
エアコン整備

必要経費  
**8億9,704万1千円**

教育活動中の熱中症対策と避難所となった場合の生活環境改善のため、市内全公立小・中学校の体育館へエアコンを整備します。令和7年度は、小学校分は設計、中学校分は設置工事を実施します。

教育施設課  
(☎573-9280)



一時預かり利用者負担軽減

必要経費  
**226万7千円**

保護者の負担軽減のため、保育施設の一時預かり事業利用時に負担する1日の利用料金の、2,000円を超える額の2分の1を補助する制度を創設します。

保育課  
(☎574-8648)

